

共同募金は、昭和22年に国民たすけあい運動として始まり、「赤い羽根募金」の愛称で親しまれながら多くの方々の温かい心に支えられ、地域の福祉活動の一端を担ってきました。

70年を超える歴史の中で、時代の要請に合わせて、柔軟にその役割を拡大・変化させており、近年では、子育て支援や子ども食堂の運営ほか高齢者の見守り活動や配食サービス、また、民間の社会福祉施設等の車両や備品、作業用機材の購入など施設を利用する方々の生活や作業環境の整備にと、幅広い分野で地域の福祉活動に役立てられています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、人と人とが距離を取り、接触する機会を減らすことが求められたことで、コミュニケーションを取りづらい状況が続いていますが、これまで地道に継続してきた活動を途絶えさせることなく、社会からの孤立や孤独に立ち向かう活動をさらに進める「つながりをたやさない社会づくり」を目指して、「たすけあい、支え合う」気持ちを大切に、ご協力をお願いします。

社会福祉法人 高知県共同募金会 会長 山元 文明

令和3年度の目標額 **137,000千円**

共同募金は、事前に使いみちや目標を定めて行われる計画募金です。そのため、寄付者の方々に「目標額」をお示ししています。

共同募金会に対する寄付金は
税制上の優遇措置があります。

助成先と金額

一般募金の地域的事業

合計 59,759,069 円

市町村共同募金委員会を通じて社会福祉協議会等が実施する地域福祉活動に助成しました。

高知市	12,253,040 円	芸西村	547,741 円
室戸市	1,946,799 円	本山町	782,805 円
安芸市	2,094,716 円	大豊町	775,655 円
南国市	6,449,360 円	土佐町	801,543 円
土佐市	3,887,764 円	大川村	111,003 円
須崎市	2,370,463 円	いの町	1,696,058 円
宿毛市	1,286,051 円	仁淀川町	877,464 円
土佐清水市	1,335,725 円	中土佐町	1,100,499 円
四万十市	2,221,810 円	佐川町	1,794,504 円
香南市	3,868,229 円	越知町	1,324,965 円
香美市	3,031,732 円	梶原町	618,086 円
東洋町	931,682 円	日高村	977,778 円
奈半利町	321,809 円	津野町	947,047 円
田野町	588,763 円	四万十町	1,598,668 円
安田町	410,233 円	大月町	964,814 円
北川村	379,728 円	三原村	433,769 円
馬路村	283,034 円	黒潮町	745,732 円

一般募金の広域的事業

合計 14,779,000 円

公募により要望のあった民間福祉施設等の事業の審査を行い、次のように助成しました。

●施設、団体等の事業に対する助成 合計 3,124,000 円

コージー さんこうす共同作業所 カンガルーの会	ほっとはあと 高知県フェニックス親の会 高知保護観察協会
-------------------------------	------------------------------------

●車両の購入に対する助成 合計 4,343,000 円

すずめ通所センター しごと・生活サポートセンター ウェーブ	SORA はた相談支援センターねっと
----------------------------------	-----------------------

●備品の購入に対する助成 合計 3,291,000 円

こたさか障害者支援センター かがみの育成園	ワークセンター白ゆり ワークセンター第二白ゆり	就労支援事業所ジョブなしろ 高知ビッグバンド
--------------------------	----------------------------	---------------------------

●全国大会等の開催経費に対する助成 合計 200,000 円

高知県民生委員児童委員協議会連合会

●その他事業 合計 3,821,000 円

当年度地域枠助成 地域力増進枠特別助成

テーマ型事業

合計 1,334,000 円

参加団体それぞれが活動テーマに掲げる地域福祉活動の推進に役立てられます。

カンガルーの会 井戸端わもん 小高坂朝ごはん実行委員会

NHK歳末たすけあい事業

合計 3,744,500 円

公募により要望のあった障害児・者施設などの民間社会福祉施設等（88団体）で行われる年末年始の行事や利用者の生活用品の購入の他、長期療養者（15名）、里子（66名）へのお見舞事業に助成しました。

アサヒ飲料株式会社からの物品寄付

合計 40,320 円

子ども食堂を運営するアテラーノ食堂と福ROU舎に、それぞれ「三ツ矢サイダー」「カルピス」（各2ケース）が贈られました。

赤い羽根自動販売機について

赤い羽根自動販売機は、飲み物を購入すると協賛企業等からその売上げの一部が共同募金として寄付される自動販売機で、現在、県内に23台設置されています。

- ①購入者は負担感なく気軽に募金ができ、
 - ②協賛企業（㈱伊藤園、㈱ジャパンビバレッジホールディングス、㈱ムラタ、サントリービバレッジサービス㈱、サンガリア商事㈱）の社会貢献にもなり、
 - ③地域の福祉活動にも役立てられる、とても優秀な自動販売機です。
- 設置に協力していただける方はぜひ高知県共同募金会にご連絡ください。



社会福祉法人
高知県共同募金会

高知県朝倉戊375番地1 TEL(088)844-3525 FAX(088)843-6566
Eメール info@akaihane-kochi.jp URL http://www.akaihane-kochi.jp
個人情報につきましては、適切に取り扱い、許可無く第三者に提供しません。

携帯はこちらから→

赤い羽根 検索



高幡ブロック版 須崎市／中土佐町／梶原町／津野町／四万十町



あなたと私は、
赤い羽根でつながっている。

「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさまだから。

その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。

意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。募金をする人、活動をする人、支えられる人。

みんな、赤い羽根でつながっているのですね。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



令和3年

10月1日 ▶ 3月31日

令和4年

10/1～12/31：一般募金
12/1～12/31：地域歳末たすけあい募金
12/1～12/25：NHK歳末たすけあい募金
1/1～3/31：テーマ型募金

令和2年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。



お役立ちレポート

あなたのまちの身近な福祉に役立っています。

須崎市



《一般募金》

- 民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、青少年育成須崎市民会議の活動
- 市身体障害者連合会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会「双葉会」の活動
- 須崎かわうそ手話グループ、市ボランティア連絡協議会、社会を明るくする運動須崎市実施委員会、市子ども会連合会の活動
- 視覚障害者のための朗読技術の向上や「声の広報」としてテープを贈呈する「須崎朗読の会」の活動
- 市社会福祉協議会の生活支援・社会参加・総合福祉的事業の活動(健康づくり教室、広報「社協だより」発行事業、法律相談事業)
- 障害者支援及び理解のための図書寄贈(招き猫貯金箱文庫)《歳末たすけあい》健康づくり教室

中土佐町



《一般募金》

- 町老人クラブ連合会の活動(高幡地区芸能大会・体育大会等への参加等)
- 町障害者協議会の活動
- 地域団体の活動(福祉食堂や地域の見守りへつなげるイベント等)
- ボランティア活動へのきっかけづくり(ボランティア育成に係る研修やボランティア活動保険加入費用補助等)
- 町内保育所の活動
- 社会福祉活動推進校育成助成(町内3小学校、2中学校)《歳末たすけあい》
- 要介護者世帯への紙パンツ等の介護用品の配布

梶原町



《一般募金》

- 地域支えあい事業(一人暮らしの高齢者へのお手紙)

- まごころ弁当(80歳以上の高齢者への手づくり弁当配食サービス)
- 地域活動推進事業(集落単位での世代間の交流により高齢者の閉じこもり予防)
- 無料法律相談会
- ボランティアよつば会独居高齢者訪問事業
- 認知症予防と家族ケア《当年度地域枠》
- 東区宅老所再開準備事業

津野町



《一般募金》

- 津野町救急ボランティア活動資機材の購入
- 地域の応援隊“和”スキルアップ研修(応急手当と救急法)
- 町社会福祉協議会の活動
- 高齢者や障害のある方へお弁当を作り、お届けする活動
- 高齢者世帯等への台帳整備のための聞き取り訪問活動
- 福祉や地域の情報を住民の皆さまに伝える広報活動(社協広報誌「あくしゅ」)《歳末たすけあい》
- 一人暮らしの高齢者・高齢者世帯、障害のある人へボランティアがおせち料理を作り、お届けする活動

四万十町



《一般募金》

- 町内頭脳スポーツ大会、旅行冊子作成(町障害者連盟)
- くぼかわボランティア連絡協議会、四万十町更生保護女性会の活動
- 作業所「由菜の里」、ボランティアグループあしたの会の運動指導講習
- 社会福祉協議会の活動
- 給食サービス
- 福祉推進校の活動
- 総合福祉事業(地域支援事業・ときめきクリスマス・紙の門松配布・その他)



●梶原町

集落活動センターゆすはら東推進委員会／東区宅老所再開準備事業(当年度地域枠事業)

地域の方から「宅老所を復活させたい」という声がありました。「少人数の思いからでも宅老所を必要とする人がいるならどうにか形にしたい。」という思いで協力者が何度も話し合いを重ねてきました。『高齢者の生きがいづくり、集いの場づくり、引きこもり予防』などを目的とした宅老所再開に向けて、当年度地域枠事業を活用して、再開に向けた備品購入を行いました。今年4月8日に無事に開所することができ、月に1回、約20名の利用者が集まりみんなで楽しく過ごしています。参加者からは「楽しい」「来月も楽しみ!」「みんなでこんなことしたい」などといった感想があり、みんなで楽しめる集いの場ができました。ありがとうございました。



●NHK歳末

高知ハビリテーリングセンター／クリスマスイルミネーション

コロナ禍でも、感染リスクの少ない屋外での企画を計画しました。利用者自身が飾り付けに参加し、日々の仕事や訓練を離れて心が癒されるイルミネーションが完成し、近隣の地域住民にも施設を知っていただく機会になったと思います。ありがとうございました。

ありがとうメッセージ

from 高幡スロック



●津野町

津野町救急ボランティア／活動資機材の購入

平成25年に普通救命講習指導員や看護師・日赤奉仕団員等を中心に、全国で3番目の救急ボランティア(FR)組織として発足しました。平成26年度から共同募金の助成金をいただき、感染防護服や帽子、マスク等の購入に使用させていただいております。令和2年から外傷にも対応できるよう、有資格者に津野町からの資機材セットを貸与しており、その補充にも使用させていただいております。誠にありがとうございました。

共同募金は、様々な地域福祉活動を支援しています。ここでは、共同募金会に寄せられた「ありがとうメッセージ」や活動例の一部をご紹介します。



●テーマ型事業

土佐市子ども食堂応援隊／子ども食堂開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けたこともあり、年度当初はどこも開催できませんでしたが、しかし、落ち着く目途がたたない中で、いつまでも中止してしまうのは、せっかくできた地域とのつながりを断ってしまうことになるを考え、8月頃から順次再開していきました。コロナ禍でも安定した運営を継続することができたのは助成金があったからこそです。今回の助成金やコロナを受けて、より市内の子ども食堂の連携・協働体制がしっかりと構築することができました。



●中土佐町

まんま食堂／ふくし食堂

ふくし食堂の自粛期間が長くなり、年内の活動を諦めかけた10月末。「今がチャンス!」と感染状況が緩和したタイミングを狙い、検温、手指の消毒等感染症対策の徹底を図り、ハロウィンイベントを開催しました。通常の食堂とは趣向をかえ、先着100名に配布するおにぎり子ども達に喜んでもらえそうな手作りゲームを実行委員会で準備しました。ハロウィン仕様の飾りつけと少々遠慮気味な仮装もハロウィンの雰囲気盛り上げ、仮装した子どもに混ざって大人も一緒に楽しむことができました。コロナ禍においても子どもたちの笑い声が響き渡る楽しくつながりの持てる取組を考えていきたいと思っています。ありがとうございました。

●四万十町

四万十町障害者連盟／頭脳スポーツ大会

初めての町内での頭脳スポーツ大会。コロナ禍のなかではありましたが、皆さんの協力のもと行うことができました。「またやって」の声も聞かれ、楽しむことができました。ポッチャ用品も購入でき健康増進、交流の場に活用させていただきます。ありがとうございました。



●須崎市

招き猫の会／障害者支援及び理解のための図書寄贈(招き猫貯金箱文庫)

多くの市民の賛同を得て入れて頂いた「招き猫貯金箱」の浄財と共同募金の配分を受けておひさま保育園に42冊の図書を寄贈することができました。ありがとうございました。